江戸城を去ったその後の徳川家

2010年8月17日 安藤優一郎

1．江戸城開城

(1) 江戸で戦争はじまる

慶喜、大坂城へ / 薩摩藩邸焼き討ち / 幕府軍、大坂に向かう (1868) / 鳥羽・伏見戦争 / 慶喜、江戸城に帰還

(2) 官軍、江戸城入城

官軍、江戸に向かう / 篤姫たち、大奥を去る (慶応4年 (1868) 4月10日) / 慶喜、水戸へ / 官軍、江戸城入城 (4月11日)

2．静岡藩の誕生

(1) 彰義隊の戦い

田安亀之助、徳川家相続 (閏4月29日・6才、5月18日に家達と改名) / 勝海舟、江戸城返還交渉 / 官軍、上野を攻撃 / 彰義隊壊滅 (5月15日)

(2) 静岡への移封

静岡藩主徳川家達 (5月24日) / 家達、駿府へ / 幕臣たちの選択 / 静岡への大移動 / 慶喜も静岡へ

3．静岡藩消滅

(1) 廃藩置県 (1871・9才)

静岡藩廃藩 / 家達、東京へ / イギリスへの留学 (1877・15才)

(2) 徳川家、華族に

帰国 (1882・20才) / 近衛家の泰子と婚儀 / 家達、公爵に (1884・22才) / 明治天皇、家達の千駄ヶ谷邸へ (1887・25才)

(3) 慶喜、天皇に拝謁

家達、華族会館長に / 慶喜、参内 (1898) / 慶喜、公爵に (1902) / 家達、貴族院議長に (1903・41才) ~ 1933年まで在職

4．その後の徳川家

(1) 家達、大命下る

長男家正、島津家の正子 (島津久光の孫) と婚儀 / 慶喜死す (1913) / 山本権兵衛内閣、シーメンス事件により倒れる / 後継首相指名の辞退 (1914・52才) / 大隈重信内閣成立 / 第一次世界大戦勃発

(2) 家正、徳川17代に

家達死す (1940・78才) / 17代目家正、最後の貴族院議長に (1946) / 家正娘の豊子の次男恒孝、18代目に (豊子の夫は松平一郎の父は松平恒雄 (松平容保の息子))

講師紹介

歴史家。文学博士（早稲田大学）。テレビ・ラジオ出演多数。東京理科大学、NHK文化センター、JR東日本大人の休日・ジパング倶楽部趣味の会などで講師を勤める。

主要著作

- 『幕臣たちの明治維新』講談社現代新書、2008年3月
- 『大名屋敷の謎』集英社新書、2008年6月
- 『幕末下級武士のリストラ戦記』文春新書、2009年1月
- 『娯楽都市・江戸の誘惑』PHP新書、2009年7月
- 『大名庭園を楽しむ』朝日新書、2009年8月
- 『幕末維新 消された歴史』日本経済新聞出版社、2009年10月
- 『大江戸お寺繁盛記』平凡社新書、2009年11月
- 『龍馬を継いだ男岩崎弥太郎』アスキー新書、2009年12月
- 『大名行列の秘密』NHK出版生活人新書、2010年3月
- 『江戸・東京の歴史と地理』日本実業出版社、2010年3月
- 『鬼平の給与明細』ベスト新書、2010年4月